

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改憲阻止各界連絡会議 (憲法会議)

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp

TEL03-3261-9007

ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

FAX03-3261-5453

2019年4月18日 (木)

NO. 953号

本号3頁

岩手憲法会議 総会開催

「3000万人署名の目標1万人達成！」と新婦人の会県本部報告

岩手憲法会議の第36回定期総会が4月12日(金)に、盛岡市・県民会館で開催されました。

はじめに、沼田稔代表幹事が開会あいさつ。沼田氏は、昨年、結局自民党は改正案を提案できなかったが、先日維新の会が大勝したことで、自・公・維新の3党が改憲策動を強めるのではないかと指摘。そして、5月3日の宇都宮健児弁護士に講演していただく憲法集会を様々な団体と協力して大きく成功させよう等と訴えました。

憲法会議の高橋信一事務局長の「来賓あいさつ」後に、春山一男事務局長が「岩手憲法会議第36回定期総会方針案」と、「2018年度決算・2019年度予算案」を提案し、会計監査報告を岩商連の坂下豊氏が行いました。

春山事務局長は、昨年のとりくみでは、5・3憲法集会を「安倍9条改憲NO!全国市民アクション岩手の会」が主催し、約900人の参加で成功させたこと、2月11日には5団体で「建国記念の日を考える市民のつどい」を開催したこと、そして「市民アクション岩手の会」で独自のハガキ付き3000万人署名チラシを作成し、地域での配布活動を行ってきたことなどを報告しました。

そして、「これからの活動」として、県内30万人を目標に取り組みされている3000万人署名運動の早期達成、憲法ミニ学習会等の組織、講師派遣など、情勢に負けない運動を推進すること。憲法共同センターや「平和憲法・9条をまもる岩手の会」などに結集してたたかい、運動の推進を図ること。さらに、憲法会議独自の学習会の開催や、月刊憲法運動の拡大をめざす等と提案しました。

これを受けて、参加した岩手県労連、日本共産党岩手県委員会、新日本婦人の会岩手県本部、岩商連、そして個人会員から発言がありました。

岩手県労連の代表は、ハガキ付き3000万人署名チラシ配布を100名が集まって配布した経験を語り、はがきが毎日のように届いていると報告。そして、メーデーや憲法集会などの成功、そして憲法キャラバンを成功させたいと決意を語りました。

新日本婦人の会代表は、ヒバクシャ署名とともに3000万人署名にとりくみ、目標であった1万人を達成したと報告。3日の署名行動では「私、安倍さんが好きなんです」と語りかけて来た年配の女性が、「戦争するのが嫌だから」と署名した経験を語りました。

岩商連の代表は、「平和でこそ商売繁盛」と言うけれど、商売は大変で「食いつぶしている」状態であり、先日の会議で仲間が新元号の報道を見て「令和とはなんだ。俺の生活とは違う」と怒り声をあげたと報告。さらに、憲法9条とともに、「憲法の優位性を語る必要がある」と訴えました。

最後に、提案された方針等を採択し、新しい役員を選出しました。

盛岡地方裁判所の岩割桜(写真)もまだつぼみで、寒さが残る天候でしたが、3月25日には岩手県議会が辺野古の埋め立て中止を求める意見書を、沖縄県議会以外では初めて採択したとのこと、憲法会議の仲間は懸命に頑張っていました。



F35A緊急着陸は3回から7回に訂正 防衛省

航空自衛隊三沢基地の最新鋭ステルス戦闘機F35Aが青森県沖の太平洋に墜落した事故に関連し、防衛省は16日、三沢基地に配備された13機のうち5機が、今年2月末までに計7回、国内を飛行中に不具合が発生し、緊急着陸していたと明らかにしました。岩屋防衛相は12日の定例記者会見で「事故機の2回を含む3回以外の不具合は確認されていない」と説明していました。

いつもウソとごまかしの安倍政権、また7回を3回と少なく説明し、「安全だ」と思わせたかったのでしょうか。ちなみに、米議会の政府監査院が昨年6月に、F35機について未解決な欠陥が966件あると指摘しています。

防衛省によると、いずれも操縦系統や燃料系統などで異常を示す警報装置が作動し、愛知県宮名古屋空港や三沢基地、空自千歳基地に緊急着陸し、操縦士にけがはなく、部品を交換するなどして安全性を確認し飛行させたと説明しています。



緊急着陸が既に判明していたのは、国内で最初に組み立てられ、墜落した機体の2017年6月と18年8月の2回と、国内組み立て4号機による18年4月の1回。防衛省は新たに18年7～10月に国内組み立て2、3、4号機が各1回、今年1月に米国で全て製造された機体が1回、緊急着陸したと公表したものです。

このF35は愛知県の三菱重工業小牧南工場で、機体の最終組み立てや機能検査が行われました。

憲法記念日を前にした各社の世論調査 その1 共同通信社

憲法記念日を前に各社で憲法に関する世論調査を行っています。10日、共同通信社が世論調査結果を公表しましたので紹介します。今後、他社の結果も公表されましたら、随時紹介していきます。

9条改憲首相案支持40% 安倍政権下54%反対

共同通信社は10日、憲法記念日の5月3日を前に郵送方式で実施した憲法に関する世論調査の結果を公表しました。9条改正について、戦力不保持と交戦権否認を定めた2項を維持したまま自衛隊を明記する安倍首相案を支持したのは40%にとどまりました。また、安倍政権下での改憲には反対54%、賛成42%でした。国民の半数以上は、安倍首相の下での改憲に反対している現状が明らかになりました。

幾つかの設問と回答数を紹介します。

- ① あなたは憲法を改正する必要があると思いますか、改正する必要はないと思いますか。
 - ・改正する必要がある 22
 - ・どちらかといえば改正する必要がある 41
 - ・どちらかといえば改正する必要はない 25
 - ・改正する必要はない 11
 - ・無回答 1
- ② あなたは「戦争放棄」や「戦力の不保持」を定めた憲法9条を改正する必要があると思いますか、改正する必要はないと思いますか。
 - ・改正する必要がある 45
 - ・改正する必要はない 47
 - ・無回答 8
- ③ 憲法9条は第2項で陸海空軍その他の戦力の不保持と交戦権の否認を定めています。安倍晋三首相はこの規定を維持しつつ、9条に自衛隊の存在を書き加えることを提案しています。あなたはどう思いますか。
 - ・9条の第2項を維持して、自衛隊の存在を明記する 40
 - ・9条の第2項削除した上で、自衛隊の目的、性格を明確にする 29
 - ・9条に自衛隊を明記する必要はない 27
 - ・無回答 4
- ④ 憲法改正の対象として「教育の無償化や充実・強化」を憲法に明記すべきだとの意見があります。あなたはどう思いますか。
 - ・憲法を改正して、教育の無償化や充実・強化を盛り込むべきだ 30
 - ・無回答 2
 - ・教育の無償化や充実・強化は法律で実施できるので、憲法改正は必要ない 68
- ⑤ 安倍首相は憲法改正に強い意欲を示しています。あなたは安倍首相の下での憲法改正に賛成ですか、反対ですか。
 - ・賛成 42
 - ・反対 54
 - ・無回答 4

- ⑥ 安倍首相は、20年の改正憲法の施行を目指すと繰り返しています。憲法改正の国会発議を今年中に行い、国民投票を経て20年に改正憲法を志向するスケジュールが想定されます。あなたはこのスケジュールに賛成ですか、反対ですか。
- ・賛成 39 ・反対 58 ・無回答 3

野党共闘でたたかう沖縄3区、大阪12区衆院補選！ 全国から支援を！

野党4党首、沖縄の風、社大党がヤラ候補を激励

立憲民主、国民民主、共産、自由各党党首は16日、衆院沖縄3区補選（21日投開票）の応援のため、そろって沖縄入りしました。野党党首のそろい踏みは告示後、初めてです。各種情勢調査で無所属統一候補のリードが伝えられており、陣営の引き締めを図るのが狙いと報道されています。



この日は、立憲の枝野幸男代表、国民の玉木雄一郎代表、共産の志位和夫委員長、自由の小沢一郎代表が沖縄県沖縄市内の選挙事務所を訪問しました。枝野氏はあいさつで「何としても勝ち切らなければならない選挙だ」と表明。志位氏は記者団に「ここで勝つことが参院選での野党共闘に大変大きな一歩になる。安倍政権を倒さないと沖縄の問題は解決しない」と述べました。この日は「沖縄の風」の糸数慶子議員、社大党の当山勝利副委員長も参加しました。

立憲・枝野氏の宮本岳志候補を激励！

立憲民主党の枝野幸男代表が15日、衆院大阪12区補選に無所属で立候補した宮本岳志・前衆院議員の陣営を訪ね、激励しました。立憲は自主投票の方針ですが、枝野氏は大阪府寝屋川市にある宮本氏の選挙事務所を訪れ、「必勝を祈る」と記したポスターを手渡しました。宮本氏は「百人力だ。無所属で立ったかいがあった」と応じました。共産党の小池晃書記局長は15日の記者会見で「党首が選挙事務所を訪問するのは大きい。こういった形で一歩ずつ本気の共闘に近づく努力をしたい」と歓迎しました。

各地のとらきみ

札幌 昼デモ、30数人からスタートし、途中で120人の隊列に！

青空が広がり暖かくなった12日昼、「憲法9条守ろう」「うそつき政治糾弾、安倍政治やめろ」と怒りのコールが響きました。札幌市西区と手稲区の春闘実行委員会と札幌地区労連、戦争させない西区民の会の「旧5号線昼デモ」です。年金者組合や新日本婦人の会、国民救援会の30数人が手稲区を出発。約4キロの行進中に次々参加者が増え、西区の勤医協西区病院では、友の会や白衣姿の医師、看護婦らが加わり、120人を超える隊列になりました。

散歩していた男性は「デモをしばらくぶりに見ましたが、安倍政治に怒りを訴えることはいいことです」と話しました。ビラを見て、初めて参加した手稲区の女性（79）は、「今の世の中はおかしい。被災地をばかにする閣僚、うそで固められた安倍政治に怒りまくっている」と憤ります。

千葉 オスプレイ長期整備に不安 住民が防衛省に要請

千葉県木更津市の「オスプレイ来るな いらない住民の会」は3月27日、衆院第一議員会館で、陸上自衛隊木更津駐屯地で整備中の米軍機オスプレイについて、住民に情報を知らせるよう防衛省に要請しました。

米海兵隊のオスプレイ整備は、1機だけで2年以上もかかり、3月5日ようやく終了して沖縄の普天間基地に戻りました。防衛省が当初「整備には約7ヵ月」と説明していたのに大幅に期間が延びたことについて参加者は「住民の不安が増している」と訴えました。



住民の会の会員は、米軍と防衛省が住民に対して試験飛行の日時やルートを知らせていないこと、安全のために約束した「房総上空は飛ばない」という「覚書」を守っていないと指摘。オスプレイのエンジン部品に放射性物質を使っている問題に触れ、「事故が起きた場合、放射能汚染の危険性がある」と指摘。これからの「潮干狩りシーズン期間は一切飛ばさないでほしい」と要請しました。